



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年1月31日

上場会社名 フジ日本精糖株式会社

上場取引所 東

コード番号 2114 URL <https://www.fnsugar.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾我 英俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部本部長 (氏名) 大橋 高弘

TEL 03-3667-7811

四半期報告書提出予定日 2024年2月9日

配当支払開始予定日 未定

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	19,368	12.7	1,750	9.6	2,671	42.1	2,003	34.4
2023年3月期第3四半期	17,180	11.5	1,597	16.9	1,879	18.7	1,490	10.2

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,365百万円 (38.7%) 2023年3月期第3四半期 1,705百万円 (13.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	74.60	
2023年3月期第3四半期	55.51	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	31,403	23,020	73.2
2023年3月期	28,256	21,514	75.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 22,985百万円 2023年3月期 21,450百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		17.00	17.00
2024年3月期(予想)		15.00		17.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,700	13.3	2,100	15.8	3,000	41.2	2,250	34.5	83.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	29,748,200 株	2023年3月期	29,748,200 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	2,896,389 株	2023年3月期	2,896,344 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	26,851,828 株	2023年3月期3Q	26,851,856 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得の環境が改善するなか、インバウンド需要の回復もあり、緩やかな回復基調で推移されました。しかしながら、世界的な金融引き締め、中国経済の先行き懸念や物価上昇や金融市場の変動等などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況であります。

このような環境下、当社では、新たに会社のパーパス「食を科学し世界をパワフルに！(Make the world powerful with food science!)」を制定しました。持続可能な生物資源から当社のフードサイエンス技術により新たな価値を創造し、世界をパワフルにしていくことを目指してまいります。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高19,368百万円(前年同期比12.7%増)、営業利益1,750百万円(同9.6%増)、経常利益2,671百万円(同42.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,003百万円(同34.4%増)の増収増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 精糖

製品の荷動きが活況になりつつあるなか、価格高騰による買い控えが見られたものの、飲料、乳製品関係が堅調に推移し、販売数量は前期比で若干、増加しました。さらに原材料費等の増加に起因した値上げを行った結果、売上高は増収となりました。利益面では原材料やエネルギーの価格上昇で製造コスト、物流コストが増加しましたが、適正価格の販売を行った結果、増益となりました。しかしながら、コロナ前の水準までは戻っておらず、引き続き、業績向上の活動に努めてまいります。

以上の結果、精糖事業の業績は、売上高10,033百万円(前年同期比13.5%増)、営業利益1,328百万円(同53.4%増)の増収増益となりました。

② 機能性素材

機能性食品素材イヌリンの国内販売は、糖質オフ、腸内環境改善の機能性訴求商品の採用増があった結果、前期に比べて販売数量は増加しました。海外販売では、タイ国での健康食品向けの販売増があったものの、アジア諸国において、コロナ禍後の市場在庫過多による需給調整により販売数量は前期を下回りました。全体的にも海外販売の減少により前期比マイナスとなっております。切花活力剤「キープ・フラワー」は、物価高騰による切花市場の低迷により、家庭用製品の販売が前年比減となりました。連結子会社ユニテックフーズ株式会社では、主力のペクチン、ゼラチン、コラーゲンの天然添加物素材の販売が回復した結果、増収増益となりました。

以上の結果、機能性素材事業の業績は、売上高8,854百万円(前年同期比17.5%増)、営業利益805百万円(同15.8%減)の増収減益となりました。

③ 不動産

不動産事業は、昨年9月1日に旧本社ビルの跡地にビジネスホテル「東横INN茅場町駅」を建設し、賃貸を開始しました。

以上の結果、業績は売上高457百万円(前年同期比6.3%増)、営業利益401百万円(同0.4%増)の増収増益となり、引き続き安定収益確保に貢献いたしました。

④ その他食品

その他食品事業は、タイでの食品関連事業が中心であります。前連結会計年度において連結子会社DAY PLUS (THAILAND) Co., Ltd.の株式の一部を売却し、連結の範囲から除外されたことにより、業績は売上高22百万円(前年同期比94.1%減)、営業損失1百万円(前年同期 営業利益29百万円)の減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ11.1%増加し、31,403百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各財政状態の変動状況は、次のとおりであります。

① 資産

資産につきましては、流動資産で前連結会計年度末に比べ17.3%増加し、16,734百万円となりました。これは主に棚卸資産、リース投資資産の増加等によるものであります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ4.8%増加し、14,668百万円となりました。これは主に投資有価証券の増加等によるものであります。

② 負債

負債につきましては、流動負債で前連結会計年度末に比べ25.7%増加し、6,507百万円となりました。これは主に買掛金、短期借入金の増加等によるものであります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ19.8%増加し、1,875百万円となりました。これは主に繰延税金負債の増加等によるものであります。

③ 純資産

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ7.0%増加し、23,020百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期の連結業績は、原材料やエネルギーの価格上昇により、製造コスト及び物流コストが増加したものの、適正価格での販売を行った結果、前予想に対し増収増益となりました。その結果、2023年年5月29日付公表の通期連結業績予想を修正いたしました。

また、業績予想の修正を踏まえて、2023年5月29日付公表の配当予想も併せて修正いたしました。

詳細につきましては、本日(2024年1月31日)公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,875,607	4,767,568
受取手形、売掛金及び契約資産	3,269,993	4,122,433
商品及び製品	2,884,272	4,181,875
仕掛品	180,038	116,343
原材料及び貯蔵品	1,572,804	1,491,089
リース投資資産	-	956,042
その他	1,481,984	1,102,669
貸倒引当金	△2,521	△3,057
流動資産合計	14,262,179	16,734,965
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	343,261	371,507
機械装置及び運搬具（純額）	238,019	247,900
土地	2,527,435	2,527,435
建設仮勘定	82,841	106,068
その他（純額）	141,455	158,941
有形固定資産合計	3,333,013	3,411,854
無形固定資産		
その他	64,079	49,207
無形固定資産合計	64,079	49,207
投資その他の資産		
投資有価証券	8,375,478	9,026,481
長期貸付金	-	2,147
関係会社長期貸付金	1,842,400	1,840,200
退職給付に係る資産	56,821	35,987
その他	335,552	316,159
貸倒引当金	△13,037	△13,041
投資その他の資産合計	10,597,215	11,207,933
固定資産合計	13,994,308	14,668,995
資産合計	28,256,487	31,403,960

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,742,322	2,248,305
短期借入金	2,230,300	3,096,400
未払法人税等	405,564	250,240
賞与引当金	153,215	72,160
その他	645,441	840,780
流動負債合計	5,176,843	6,507,887
固定負債		
繰延税金負債	1,007,033	1,207,159
資産除去債務	94,347	91,796
持分法適用に伴う負債	54,896	-
その他	409,158	576,762
固定負債合計	1,565,435	1,875,719
負債合計	6,742,279	8,383,606
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,524,460	1,524,460
資本剰余金	2,102,408	2,102,408
利益剰余金	16,097,588	17,241,503
自己株式	△717,366	△717,397
株主資本合計	19,007,090	20,150,974
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,483,766	2,871,063
為替換算調整勘定	3,373	3,039
退職給付に係る調整累計額	△43,803	△39,605
その他の包括利益累計額合計	2,443,337	2,834,496
非支配株主持分	63,780	34,882
純資産合計	21,514,208	23,020,353
負債純資産合計	28,256,487	31,403,960

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	17,180,970	19,368,358
売上原価	13,010,057	14,665,508
売上総利益	4,170,912	4,702,850
販売費及び一般管理費	2,573,531	2,952,641
営業利益	1,597,381	1,750,209
営業外収益		
受取利息	22,715	25,380
受取配当金	116,053	815,065
為替差益	42,120	32,143
持分法による投資利益	93,913	60,311
その他	24,761	19,687
営業外収益合計	299,564	952,589
営業外費用		
支払利息	15,626	30,908
その他	1,511	56
営業外費用合計	17,137	30,964
経常利益	1,879,808	2,671,833
特別利益		
固定資産売却益	222	299
子会社株式売却益	4,830	-
特別利益合計	5,052	299
特別損失		
固定資産除却損	-	5,662
解体撤去費用	-	37,069
特別損失合計	-	42,732
税金等調整前四半期純利益	1,884,860	2,629,400
法人税、住民税及び事業税	395,750	611,672
法人税等調整額	14,564	43,452
法人税等合計	410,314	655,125
四半期純利益	1,474,546	1,974,275
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△15,996	△28,897
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,490,542	2,003,173

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,474,546	1,974,275
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	232,499	387,296
為替換算調整勘定	△6,198	3,383
退職給付に係る調整額	4,904	4,197
持分法適用会社に対する持分相当額	-	△3,717
その他の包括利益合計	231,205	391,159
四半期包括利益	1,705,751	2,365,435
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,723,247	2,394,333
非支配株主に係る四半期包括利益	△17,496	△28,897

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(持分法適用の範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間より、2023年5月23日に新たに設立した上海唯覓食品有限公司を持分法適用の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖	機能性 素材	不動産	その他 食品	計		
売上高							
精製糖、 砂糖関連製品	8,836,394	—	—	—	8,836,394	—	8,836,394
食品添加物	—	134,350	—	—	134,350	—	134,350
機能性食品	—	7,199,353	—	—	7,199,353	—	7,199,353
切花活力剤	—	202,406	—	—	202,406	—	202,406
製パン等	—	—	—	378,313	378,313	—	378,313
顧客との契約から 生じる収益	8,836,394	7,536,109	—	378,313	16,750,817	—	16,750,817
その他の収益	—	—	430,152	—	430,152	—	430,152
外部顧客への売上高	8,836,394	7,536,109	430,152	378,313	17,180,970	—	17,180,970
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,564	—	4,498	29,714	43,777	△43,777	—
計	8,845,958	7,536,109	434,651	408,027	17,224,747	△43,777	17,180,970
セグメント利益	866,296	956,990	400,071	29,937	2,253,295	△655,913	1,597,381

(注) 1 セグメント利益の調整額△655,913千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖	機能性 素材	不動産	その他 食品	計		
売上高							
精製糖、 砂糖関連製品	10,033,482	—	—	—	10,033,482	—	10,033,482
食品添加物	—	150,204	—	—	150,204	—	150,204
機能性食品	—	8,511,877	—	—	8,511,877	—	8,511,877
切花活力剤	—	192,882	—	—	192,882	—	192,882
パン類等	—	—	—	22,483	22,483	—	22,483
顧客との契約から 生じる収益	10,033,482	8,854,965	—	22,483	18,910,931	—	18,910,931
その他の収益	—	—	457,427	—	457,427	—	457,427
外部顧客への売上高	10,033,482	8,854,965	457,427	22,483	19,368,358	—	19,368,358
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,608	—	4,498	20,060	35,167	△35,167	—
計	10,044,090	8,854,965	461,926	42,543	19,403,525	△35,167	19,368,358
セグメント利益	1,328,811	805,990	401,817	△1,970	2,534,649	△784,440	1,750,209

(注) 1 セグメント利益の調整額△784,440千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。